

富山ろうさい病院入退院支援センターのご案内について

入退院支援センター 看護師長

ほんだ さち
本多 早知

入退院支援センターでは、入院が予定された患者さんに、入院前から看護師が、お身体やご病気、日常生活の様子をお聞きして、患者さんの不安などを把握することで、入院してから在宅療養まで患者さんが安心して医療が受けられるよう多職種が連携し切れ目のない支援を行っています。

入院前から退院後の生活上の注意点や準備について一緒に考えることで、患者さんやご家族が安心して入院できる環境を整えていくため、令和1年11月1日に入退院支援センターを開設しました。今後、病院の退院先や地域の後方支援を担う施設、訪問看護ステーションと連携・協力する体制づくりを行い、適切な医療・社会資源を活用して、患者さんの入退院支援を行っていきたいと思っております。



【支援内容】

○入院前支援

- ・看護師による病歴や入院までの経過、日常生活での様子、家族構成、緊急連絡先、アレルギーの有無をお聞きします。
- ・入院生活の説明や病室の希望確認などを行います。
- ・入院に向けて患者さんやご家族の疑問・不安について対応いたします。
- ・入院前から多職種が連携して、患者さんに合った在宅療養へ、スムーズに移行できるように支援いたします。

○退院調整・・・在宅療養支援

- ・患者さんやご家族の思いをお聞きして、患者さんの意思に沿えるよう支援いたします。
- ・入院7日以内に当センター看護師が、病棟看護師と患者さんの退院支援について話し合います。
- ・入院時から退院後の生活を見据えて、患者さんが住み慣れた地域で継続的に医療や介護を受けることができるように支援いたします。
- ・医師や院内各専門スタッフ、地域の診療所・クリニックの先生やケアマネジャー、訪問看護師などと連携・協働し、患者さんやご家族が安心して過ごせるよう退院に向けて支援をいたします。



＜健康診断の結果、「精密検査必要」と言われた方の受診予約（電話等）を受けています＞

待ち時間が少なく、スムーズに受診を受けられます。特にお仕事をされている方、多忙な方はどうぞ地域医療連携室（下記）にご連絡ください。

電話 0765-22-1354（平日9：00～16：00）

FAX 0120-935-631

富山ろうさい病院では、緊急の方を優先して診察します。救急車で搬送された方は、医師、看護師が救急室で待機し、入院まで速やかに対応できるように準備しています。症状を自覚した時、我慢をせず、早期に対応することで療養期間を短くすることもあります。速やかな受診をお勧めします。

電話 0765-22-1280（病院代表）